

栗山公園の池／プール 授業の日焼け止め解禁



湯沢綾子 (自民党・信頼)

①(ア)栗山公園の修景池はポンプ故障により水が抜かれ、今は雨水が溜まっています。カルガモの子育てを楽しみにしている市民も心配している。早急に復旧して欲しい。(イ)長年使われておらずひびの入った噴水設備もこの機会に対応を。(ウ)元々ゴミが気になることもあったが池の清掃は充分か。低未利用公園の整理等により、必要な管理費用が行き渡るよう合理化すべき。
環境部長 (ア)機械が受注生産のためどうしても最短5か月かかる。工事期間中は警備員を配置するなど利用者には最大限配慮する。

在宅医療の充実を 社協バスの存続を



たけふ久貴 (日本共産党)

①地域包括ケアをより良いものにするには医療と介護の連携と同時に、在宅医療体制の増強が重要であるが、市は弱いのではないかと市民からは「病院に通えなくなったらお家で診てもらえるのか不安」という声が聞こえてくる。市が支援し課題を解決すべき。
高齢福祉担当課長 各関係機関との会議では課題の抽出と検討をしている。そこで出た課題についてはまだ予算化したことはない。
②社協バス「みどり号」は多くの市民が利用している。市民からは「廃止しないでほしい」という声が出ている。運行業務の廃止はやめるべき。存続をさせるか、もしくはそれに代わるバスを同じような低負担で利用できるような支援や補助など対策をとるべき。
福祉保健部長 同様の業務の継続は財政的に厳しい。補助等の対策は慎重に検討していかなければならない。
③本町住宅の一部建て替えに関して、住民追い出しのやり方は許せない。市は東京都住宅供給公社と連携し、早期に住民へ丁寧な説明や対応を行い、住宅保障など必要な支援をするべき。
都市整備部長 東京都住宅供給公社に対して丁寧な対応や支援などを要望を伝えお願ひしていきたい。

健康長寿のフレイル予防 と在宅医療介護推進



紀由紀子 (公明党)

①健康長寿のためのフレイル(加齢による心身の虚弱)予防と在宅医療・介護の推進について(ア)要介護になる要因は何か。(イ)予防について、フレイルは筋力が衰える「身体的フレイル」、うつや認知機能が低下する「心理的・認知的フレイル」、独居や経済的困窮、孤食による「社会的フレイル」がある。その推進はどうか。
②(ア)さらさら体操の現状・課題と推進は。(イ)介護支援ボランティアポイント制度の課題と推進は。(ウ)高齢者の食育(タンパク質の摂取や減塩や孤食の課題)の今後の展開は。(エ)口腔ケアの推進を。(オ)認知症カフェや介護者家族会等の支援する人を支える対策の推進は。
福祉保健部長 ①(ア)1位は認知症、2位は脳血管疾患、3位はフレイルで、介護予防や重度化への対策が重要である。(イ)是非検討させていただきたい。
②(ア)さらさら体操の管理会場8か所で開催1万8千人の参加者数。リーダーや会場の確保に努めたい。(イ)受入事業所やボランティアの拡充のため周知に努めたい。(ウ)介護と健康分野で連携し、予防に努めたい。(エ)口腔ケアは、フレイルに大きな影響がある。進めていきたい。(オ)介護者手帳を配布し介護者負担軽減を図りたい。

公文書管理条例 市役所に 警察は呼ばないで



片山 薫 (市民力エール)

①(ア)政策決定過程の文書は永年保存を。(イ)子どもの権利条約制定の経緯は、見直しのため重要だが、なぜ残っていないのか。(ウ)障害者差別解消条例の資料も永年保存を。(エ)文化財センターの歴史文書保存の検討の際に公文書管理条例を作り公文書館を整備すべきだ。
総務部長 (ア)他市事例を参考に研究する。(エ)他市の動向に留意する。
子ども家庭部長 (イ)廃棄年度が来たので廃棄した。
福祉保健部長 (ウ)永年保存の判断には立っていない。
②(ア)市民に対して警察を呼ぶのはなぜか。全庁的に把握すべき。(イ)措置入院後の市の支援体制は。
総務部長 (ア)個別事案による。意見で受けとめる。
福祉保健部長 (イ)ガイドラインに沿って対応する。
その他、新学習指導要領、道徳教科化、もくせいの教室、子どもオンブズパーソン、社会教育と福祉の連携の見解を新教育長に聞きました。



「ふるさと府中歴史館」の中にある公文書史料室

新庁舎・新福祉社会館 建設問題



斎藤康夫 (市民会議)

①私の本来の考え方は、新庁舎と新福祉社会館をそれぞれに単独にし、最短時間で完成させることが最良と考えている。ハンディキャップを持つ方々にとって福祉社会館は心の拠り所であり、リース庁舎の賃貸料は無駄遣いである。しかし、市長の政策として進めてきた現在、巻き戻すことはできない。平成34年開庁を遅らせることはできないので、不本意だが複合化を容認せざるを得ない。Creer2案は決定と考えて良いのか。
市長 市として決定しており、私の考えでもある。
②(ア)新庁舎建設にデザインビルド(DB)方式はメリットが少ないと考える。私は従来方式の設計・施工分離が良いと考えている。見解を求める。(イ)コストラクションマネジメント(CM)業務を導入するならば、基本設計委託事業者の選定と工事監理業務の期間も委託すべきである。
公共施設マネジメント推進担当課長 (ア)早期建設と受注者の責任の下で契約金額の範囲内で事業進捗が図れると考えている。(イ)上流工程から関わることで高い効果を発揮すると認識しているが、速やかな着手のために基本設計委託事業者選定にCMが関わることを断念した。

市庁舎建設は コストダウンの徹底を



渡辺大三 (情報公開)

①(ア)当初の財源計画では地方債(借金)は31億円を見込んでいたが、これが25億円急増し56億円になって原因は。(イ)図書館本館、公民館本館、東小金井駅前文化施設などの基幹的市民サービス施設などは整備の見通しが無い。庁舎については、市長は床面積1万2千㎡を計画しているが、現在の庁舎と第二庁舎の床面積の合計(9千㎡)程度に圧縮し、3千㎡は図書館本館にしてはどうか(現在の図書館本館は千800㎡)。
企画財政部長 (ア)機能等が固まり、事業費が固まってくる中で、庁舎・福祉社会館・清掃関連施設の課題の解決を考えた結果である。(イ)現在の庁舎は執務室が狭隘などの問題点がある。
②組織改正に向けて、議会事務局と監査委員事務局を統合、総務課と選挙管理事務局を統合してはどうか。議会議務局と監査委員事務局の繁忙期はズレている。また、武蔵野市では総務課が選挙管理事務局を兼ねている。
企画財政部長 事例も含めて検討したい。
③農工大北側の歩行者・自転車通路(市道)は、プラタナスもあり、帯状公園として整備できないか。
都市整備部長 現時点では難しい。

京王バスルート変更に伴う 市の対応について



森戸洋子 (日本共産党)

京王バスが4月16日からルートとダイヤの変更を行ったが、多くの高齢者が困っている。(ア)市は知っているが、なぜ主体的に対策を取らなかったのか。(イ)粕江市や国立市が実施しているように、ココバスでシルバーバスを早急に使えようにしないか。(ウ)東町1丁目、5丁目ココバスミニを走らせることを再度求めたい。(ウ)需要や必要性について十分に検討した上で判断していきたい。
都市整備部長 (ア)昨年10月に京王バスから減便の報告を受けた。ココバスとの一部競合により、採算が見込めないこと、運転手の人員不足により路線の維持が困難であると説明を受けた。3月23日に開催した地域公共交通会議にて報告し、特段の意見等はなかった。(イ)本年度より実施するコミュニティバス再編事業において、ルートや運行本数などを総合的に見直す予定である。本事業においてのテーマの一つと考えている。現状の運行状況の整理や市民アンケート等の情報収集に努め、福祉施策等の観点も踏まえた上で総合的に判断していきたい。(ウ)需要や必要性について十分に検討した上で判断していきたい。
その他、ごみの減量、リサイクル事業所の今後について、財政問題等について質問しました。

●委員会の視察先とテーマ●

- 厚生文教委員会**
7月5日、6日
▽千葉県柏市(高齢者福祉・地域包括ケアシステムについて)
▽長野県松本市(子どもの権利に関する施策について)
- 建設環境委員会**
7月5日～6日
▽奈良県生駒市(再生可能エネルギー導入による電力の地産地消モデル)
▽京都府京都市(無電柱化の推進に向けた取組について)
- 総務企画委員会**
7月9日～10日
▽大阪府藤井寺市(公共施設保全計画の更新方法の検討、広域連携を進めるための課題抽出と解決策の検討)
- 議会運営委員会**
8月6日～7日
▽静岡県藤枝市(決算特別委員会・予算特別委員会・常任委員会のチェックサイクルについて)
▽三重県鳥羽市(IT化の推進について)

※過去の行政視察報告書は、議会図書室(本庁舎4階)及び情報公開コーナー(第二庁舎6階)で閲覧できます
※平成29年度から行政視察報告書を市議会ホームページで公開しています。